

公開セミナーのご案内

「アフリカにおける農家生活向上のために」

2008年のTICADIVやG8北海道洞爺湖サミットなど、アフリカに対する支援の重要性が叫ばれている中、農村貧困の軽減と農家生活の向上は、アフリカの人々とともにわが国が最優先に取り組むべき課題となっております。このような課題に応えるために、当協会では農林水産省の委託事業あるいは補助を得て、アフリカの農業・農村開発にかかわる様々な調査・研究を行っているところございます。これらの調査・研究の成果を公表するとともに、皆さまと情報を共有・交換する場として、セミナーを開催することといたしました。

このセミナーでは、アフリカにおける農家生活向上のために、どのような課題があって、それに対して私たちは何ができるのかを探っていきたくと考えております。そのために、第一のテーマといたしまして、「農家の食料供給力向上」を取り上げ、生活の基本となる食料需要にどのように応えていくべきなのか、『稲作』と『雑穀類』の調査・研究成果を踏まえつつ検討を進めたく思っております。第二のテーマといたしましては、「農家の生計向上のための方策」を取り上げて、生活の質をより豊かにするための経済活動にはどのようなアプローチが考えられるのか、『養蜂の展望』をとらえつつ、さらなる農家の経済活動への参入の可能性や方向性を検討していきたくと考えております。なお、養蜂については、経済的な面ばかりでなく、自然環境の保全にも重要な役割を果たしていることが認められております。

セミナーの詳細につきましては、プログラムをご参照ください。皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

主催： 社団法人 国際農林業協働協会 (JAICAF)

後援： 農林水産省、独立行政法人国際協力機構(JICA) <申請中>

日時： 3月11日(水) 12:30~17:00 (受付 12:10~12:30)

場所： アルカディア市ヶ谷(私学会館) 5階 大雪

言語： 日本語・英語(同時通訳)

参加費： 無料

定員： 120名(先着順)

申込み締切： 3月5日(木)

申込み方法： 要事前申込み。裏面の申込書にご記入の上 FAX にてご送信。
または e-mail : deskb@jaicaf.or.jp に件名を「3/11 アフリカセミナー」としてお名前・所属先・連絡先をお知らせください。

問い合わせ： (社)国際農林業協働協会 JAICAF

〒107-0016 東京都港区赤坂 8-10-39 赤坂 KSA ビル 3F
TEL:03-5772-7880 担当：山本克幸

プログラム: <3月11日(水) 12:30~17:00>

12:30 開会・主催者および農林水産省挨拶

12:40 我が国のアフリカ農業協力の展開方向

<鈴木由紀夫 農林水産省大臣官房国際部国際協力課海外技術協力官(予定)>

第Ⅰ部 農家の食料供給力向上

13:00 コメ増産とネリカ普及の展望

ー西アフリカ・ベナンでの調査結果を中心としてー

<金田忠吉 JAICAF 技術参与>

13:45 乾燥地における雑穀類生産の展望

ー西アフリカ・ニジェールでの調査結果を中心としてー

<倉内伸幸 日本大学生物資源科学部准教授>

14:30 討論:アフリカの食料供給力向上のために

15:00 (休憩)

第Ⅱ部 農家の生計向上のための方策

15:15 アフリカにおける養蜂の特徴と今後の展望

ー東アフリカ・ケニアでの調査結果を中心としてー

<中村純 玉川大学ミツバチ科学研究センター主任教授>

16:00 討論:アフリカ農村に新たなビジネスチャンス

16:55 閉会・挨拶

公開セミナー「アフリカにおける農家生活向上のために」申込み

宛先:(社)国際農林業協働協会 FAX:03-5772-7680 (切り取らずにご送信ください。)

*お申し込み受付の場合は、特にご連絡いたしません。お断りする場合のみご連絡いたします。

ご所属	
(ふりがな)	
お名前(複数名の記入可)	
電話番号	
FAX番号	
電子メールアドレス	



【会場案内】

アルカディア市ヶ谷 5階 大雪
〒102-0073
東京都千代田区九段北 4-2-25
電話:03-3261-9921(代表)

●交通●

JR 中央線(各駅停車)

市ヶ谷駅 徒歩2分

東京メトロ 有楽町線・南北線

市ヶ谷駅 A1-1 出口 徒歩2分

都営地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅

A1-1・A4 出口 徒歩2分

JAICAF ジェイカフ